

【シンガポール国立大学の教授と大学院生が桜井まちづくり視察と研修に来訪決定】

都市再生推進法人桜井まちづくり株式会社は、地域活性化と持続可能なまちづくりにおいて国際的な注目を集めています。このたび、シンガポール国立大学の教授と大学院生が、奈良県桜井市を訪れ、私たちのまちづくりの取り組みを現地視察すると共に6日間の実習プログラムを行うことが決定しました。

視察スケジュールと現地実習プログラムの概要:

- **視察・実習期間:** 9月21日(土)～26日(木) ※別紙1 実習プログラムご参照
- **メンバー:**シンガポール国立大学デザイン工学部建築学科の教授と大学院生10名(うち男性5名 女性5名)
- **実施場所:**桜井本町通および駅前周辺エリア～ゲストハウス和櫻に投宿し、集中セッションを実施
- **地域コミュニティとの交流:** 桜井まちづくり株式会社のメンバーや桜井市行政メンバー、桜井駅周辺の事業者や住民へのヒアリングを通じて、地域の現状とニーズを深く理解します。
- **桜井駅南エリア再デザインについて大阪工業大学とのワークショップ実施:** 現在、桜井駅南エリアで国交省のまちなかウォークアブル推進事業として弊社とともに調査と社会実験を行っている大阪工業大学都市デザイン工学科の大学院生との合同セッションを実施。双方の知見を共有し、まちづくりの新たな視点と駅前エリアのデザインを探ります。
- **4か月間のマスターコース:** 現地視察だけでなく、大学院生たちは8月から11月まで4か月にわたる景観建築マスターコースに参加し、チームとして個別プロジェクトを行います。この課程では、公共空間の再生や都市設計のアプローチ、市民活動によるボトムアップ型のまちづくり活動を学びます。
- **プロジェクト課題:** A liveable and healthy city with vibrant street space《日本の第一番目の首都として千年以上の歴史を語る公共空間のビジョンを探る》をテーマに各プロジェクトでは、公共交通機関の利用やコミュニティプロセスの統合、地元のアイデンティティを尊重しながら、周辺地域の生活の質と社会的つながりをどのように改善するかが課題として設定されています。

歴史・文化・自然の価値を世界へ発信するチャンス:

桜井市エリアは「国のはじまり」とされる歴史的な価値を持ち、豊かな文化と自然に恵まれています。この視察は、私たちのまちづくり活動の取組とアイデア共有のみならず、桜井市エリアの価値を国際的にアピールする絶好の機会と捉えています。また、来年開催の大阪・関西万博や、現在取り組んでいる飛鳥・藤原の世界遺産登録申請に向けて、東の玄関口である桜井市と桜井駅周辺の魅力を世界に伝える重要なステップとなることを期待しています。

お問い合わせ先: 都市再生推進法人桜井まちづくり株式会社 ※別紙2 法人概要資料ご参照

[連絡先情報] 代表取締役社長 岡本 健 電話 0744-45-1322

Mail: sakuraimachizukuri@kind.ocn.ne.jp

都市再生推進法人桜井まちづくり株式会社について

概要:

桜井まちづくり株式会社は、地域住民や企業と連携し、歴史的資産の保護と観光振興を通じて、地域の魅力を引き出しています。持続可能な開発を軸に、エコフレンドリーな取り組みを推進し、未来に向けたまちづくりを行っています。また、地元の文化や伝統を尊重しつつ、新しい価値を創造することで、地域の活性化を目指しています。事業内容は別添の会社概要をご参照ください。

シンガポール大学について

シンガポール大学(National University of Singapore, NUS)は、シンガポールを代表するトップクラスの公立大学であり、世界的にも高く評価されています。1905年に設立され、アジア全体でも最も古い大学の一つとして知られています。

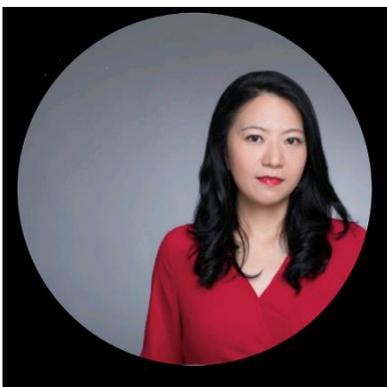
学問・研究

NUSは、幅広い分野で質の高い教育と研究を提供しており、特に工学、ビジネス、法律、医学、社会科学、情報技術などの分野で強みを持っています。多くの学部・大学院プログラムがあり、学生は自分の興味やキャリア目標に応じたコースを選択できます。

国際的な評価

NUSは、国際的な大学ランキングでも常に上位にランクインしており、2024年のQS世界大学ランキングでは第8位にランクされています。この評価は、研究の質、教育の水準、国際的なネットワークなどに基づいています。

引率のシンガポール大学 Casey, Nai-Huei Wang 教授(ハーバード大出身)



活気に満ちた街路空間がある住みやすく健康的な都市 (日本第一首都圏として千年の歴史を語る公共空間のビジョンを探る)



サイトビジット

9月21日(土) 9月22日(日) 9月23日(月) 9月24日(火) 9月25日(水) 9月26日(木)

関西国際空港
に到着

桜井へ移動

午前：
イントロダク
ション
岡本 健氏

午前：
桜井・飛鳥の
ツアー
そして奈良へ

午前：
ワークショッ
プ
ステーキホル
ダー

午前：
ワーキング
セッション

まとめセッ
ション

夜

ウェルカム
パーティー

午後：
桜井のまち歩
きツアー

午後：
合同セッショ
ン
大阪工業大学

午後：
合同セッショ
ン
大阪工業大学

午後：
プレゼンテー
ション
関係者参加

NUSの学生プ
レゼンテー
ション

18時～
桜井万葉まつ
りに参加

ゲストハウス和
櫻に宿泊

ゲストハウス
和櫻に滞在

ゲストハウス
和櫻1階にて
セッション

ゲストハウス
和櫻1階にて
ワークショッ
プ・セッショ
ン

ゲストハウス
和櫻1階にて
プレゼンテー
ション

ご参考～4か月マスターコース カレンダー

ACADEMIC CALENDAR
AY2024/2025

			SEMESTER 1		
Regular Semester	Mini Semester	Week	Dates		
Regular Semester: 18 weeks	Instructional Period (6 weeks)	Orientation	0	Mon, 5 Aug 2024	~ Sat, 10 Aug 2024
		Mini Sem 1A: 8 weeks	1	Mon, 12 Aug 2024	~ Fri, 16 Aug 2024
			2	Mon, 19 Aug 2024	~ Fri, 23 Aug 2024
			3	Mon, 26 Aug 2024	~ Fri, 30 Aug 2024
			4	Mon, 2 Sep 2024	~ Fri, 6 Sep 2024
			5	Mon, 9 Sep 2024	~ Fri, 13 Sep 2024
	6	Mon, 16 Sep 2024	~ Fri, 20 Sep 2024		
	Recess	Reading		Sat, 21 Sep 2024	~ Sun, 29 Sep 2024
		Examination	7	Mon, 30 Sep 2024	~ Sat, 5 Oct 2024
	Instructional Period (7 weeks)	Mini Sem 1B: 9 weeks	8	Mon, 7 Oct 2024	~ Fri, 11 Oct 2024
			9	Mon, 14 Oct 2024	~ Fri, 18 Oct 2024
			10	Mon, 21 Oct 2024	~ Fri, 25 Oct 2024
			11	Mon, 28 Oct 2024	~ Fri, 1 Nov 2024
12			Mon, 4 Nov 2024	~ Fri, 8 Nov 2024	
Reading		Sat, 16 Nov 2024	~ Fri, 22 Nov 2024		
Examination	Examination (2 weeks)		Sat, 23 Nov 2024	~ Sat, 7 Dec 2024	
Vacation: 5 weeks				Sun, 8 Dec 2024	~ Sun, 12 Jan 2025

Basic information

法人設立年月日	2016年6月1日
指定年月日	2016年9月1日
資本金等	10,000千円
株主・構成団体等 (出資割合)	桜井市 (3%)・商工会 (5%) 金融機関 (15%)・地元事業者 (30%)・個人 (47%)
職員数	4名 (うち正社員1名)

Project

1 地区まちづくり推進ビジョンの策定

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■コンセプト「時空の交差点」

「日本発祥の地、そして未来へ」を掲げ、古代、平安、大正ロマンあふれるまち。時をつなぐ、まちの魅力をつなぐ、ひとつをつなぐ、まちをつくれます。



3 空き家活用民泊直営事業

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■蔵の宿櫻林亭 駅前徒歩3分に迎賓施設 令和3年8月登録有形文化財指定

<構造> 木造2階建て <OPEN> 平成30年9月
<延床面積> 改修部分の延床面積 約233㎡
<整備方針>
明治時代に木材商が建てた数寄屋建築をできる限り保存し、欧米人・東京を主とし、日本文化を体験したい観光客に魅力ある高級町宿として利活用

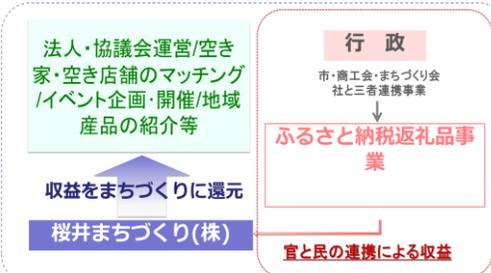


- ・茶室 → ウエルカム異次元空間・茶会イベント可能
- ・蔵 → 蔵空間と吉野素材を感じるお風呂
- ・日本文化 → 座敷・床の間・書院・庭園 (数寄屋空間を体験)

■法人の紹介

桜井市本町通・周辺まちづくり協議会を中心とした地元発意で設立された経緯から、「民間主導」を事業の軸に置いています。公共・民間・景観資源活用による地域活性化を主なテーマとしつつ、ハブ拠点として市全体の活性化につなげたいと考えています。

■公民連携による事業推進体制



Hottopic

■活動エリア（約12ha）

桜井駅前広場及び本町通商店街沿道を中心とした約12haを主な活動エリアとしています。

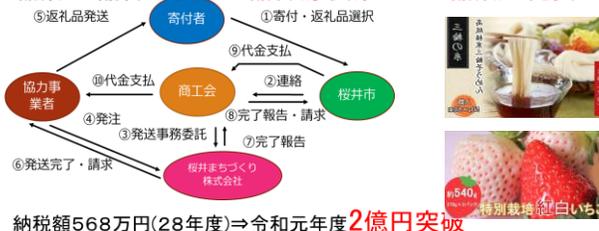


2 ふるさと納税返礼品事業

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

全国で3例しかない「市・商工会・まちづくり会社」三位一体連携 (有田まちづくり公社の方法を取り入れる、他に北海道土幌)

品数16品目から約900品目(奈良県No.1の品数)に充実



■「居心地がよく歩きたくなる」まちなかの創出を目指しています

2021年10月より社会実験として、桜井駅南口駅前ヒロバで木製移動屋台10基によるオープン店舗展開や、人口芝・パラソル・テーブル・イスを設置して憩いの場としての活用など、駅前における賑わいや交流の場を生み出す「駅前マルシェ」を開催および整備のための諸元調査実施。



Tool

活用している各種まちづくり制度

4 桜井駅前地区整備・活性化事業

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■まちなかウォークアブル推進事業

桜井駅前ヒロバ整備・活性化
⇒情報連携と具体化推進
・桜井駅前ヒロバ活用ワークショップ開催 3回実施
・提言・シンポジウム開催
・公民連携で桜井駅前周辺地区まちづくり連絡会議
・大型LEDビジョン設置・配信や木製ベンチ12基設置
・社会実験として駅前マルシェを実施



桜井駅前ヒロバ将来構想図

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案	✓	2019年5月15日
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生(整備)歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		



<https://www.sakuraimachizukuri.com>